ありだし
子育て応援ブック

2019年
2月発行

みんなで育てよう！
元気な「ありだっ子」

あなたの子育てをサポートします

有田市・株式会社サイネックス

赤ちゃんができたよ
こんにちは赤ちゃん
子育て支援
お役立ち情報
おでかけしよう
施設・機関一覧
おすすめ絵本
有田市マップ
医療機関広告

思い出メモ

毎日が記念日

わが子の日々の成長を見守りながら、思い出を記録しましょう！

記念日

年　月　日

記念日

年　月　日

記念日

年　月　日

ありだし 子育て応援ブック

はじめに

この「ありだし子育て応援ブック」はこれから出産される方や子育て中の方への情報誌として、妊娠・出産・子育て期に受けられるサービスやお役立ち情報、遊び場などを紹介しています。

日々成長する子どもの月齢に応じた情報など、子育てに困ったときに開いていただけるよう作成しました。

海・山・川の自然に恵まれた有田市で、子どもたちが健やかに成長し、子育てに関わる皆さんが笑顔で過ごせるように、本誌が少しでもお役に立てることを願っています。

2019年2月　有田市

本誌に掲載されている情報は2019年2月1日のものです。
最新の情報は有田市ホームページでご確認ください。
https://www.city.arida.lg.jp/

発　行

有田市

〒649-0392　和歌山県有田市箕島50
電話：0737-83-1111

株式会社サイネックス

〒542-0066　大阪府大阪市中央区瓦屋町3-6-13
電話：06-6766-3346

広告販売

株式会社サイネックス
阪和支店

〒640-8331　和歌山県和歌山市美園町4-81
SOPHIA和歌山イーストプラザⅠ号館5階A号室
電話：073-432-6308

INDEX

子育てカレンダー 4

赤ちゃんができたよ 6

- 妊娠が分かったら…… 6
- プレママ・プレパパのために… 9
- 妊娠中に困ったら…… 10
- パパ・ママになるあなたに知ってほしいこと…… 11

こんにちは赤ちゃん 13

- 赤ちゃんが産まれたら必要な手続き…… 13
- 手当制度等…… 14
- 産後のママと赤ちゃんのサポート…… 14
- 乳幼児健診・教室に行ってみよう♪…… 15
- 予防接種について…… 15

子育て支援 17

- 赤ちゃんや子どもと一緒に遊びに行こう…… 17
- 子どもをちょっと預かってほしい… 20
- みんなで子育てをサポート… 21

お役立ち情報 22

- 生活リズムをつけよう！… 22
- 保育所の入所について…… 23
- 幼稚園の入園について…… 24
- 子育て支援に関すること… 24
- 小学校・中学校について… 26
- 放課後、子どもを見てくれるところは？…… 27
- 子どものケガ・急な病気のとき、事故が起きたら！…… 28

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

- 子どもの急病！上手な受診のしかた！…… 29
- 子どもを事故から守ろう！…… 30
- 救急車の呼び方　119番… 31
- 災害に備えて…… 32
- 支えてくれる制度があります…… 35
- 子どもの発達保障…… 35
- 障がいのある子どもへの支援…… 36
- 困ったことがあれば…… 37

おでかけしよう 39

- 市内の公園…… 39
- 市外（近隣）の公園…… 41
- 地ノ島…… 42
- 図書館…… 43
- 楽しいイベント・お祭り… 44

施設・機関一覧 45

- 小・中学校一覧…… 45
- 近くの病院はどこ？かかりつけ医をみつけましょう… 46
- 相談機関一覧…… 48

おすすめ絵本 49

有田市マップ 50

子育てカレンダー

妊娠

誕生

生

2か月

4か月

6か月

10か月

母子手帳の交付申請

妊婦健康診査受診票の交付　P6

パパ・ママ教室　P9

ほっこりマタニティ教室　P9

母子保健コーディネーターに相談　P10

出生届
医療保険（健康保険）加入の手続き

児童手当　P14

ほのぼのステーション　P18

産後のママと赤ちゃんのサポート　P14

こんにちは赤ちゃん事業　P15

4か月健診　P15

離乳食教室　P15

10か月健診　P15

後

小学生

1歳

1歳8か月

2歳

3歳6か月

4歳

5歳

1歳8か月健診 P15

2歳児教室 P15

3歳6か月健診 P15

就学時健康診断 P26

一時保育　P20・保育所　P23

幼稚園　P24

学童保育　P27

地域ふれあいルーム P27

赤ちゃんができたよ

妊娠が分かったら

妊娠届・母子健康手帳

妊娠の徴候があれば早めに産婦人科を受診し、医師から指示が出たら、妊娠届を出してください。

有田市に住民票のある方は有田市保健センターで母子健康手帳・妊婦健康診査受診票を交付します。母子健康手帳は、妊娠初期からお子さんが大人になるまでの、親と子の一貫した健康管理記録になります。妊婦健康診査受診票を交付しますので、妊娠証明があればご持参ください。

転入された場合は、妊婦健康診査受診票等についてお問い合わせください。有田市から里帰り等で県外の病院を受診する場合は、有田市保健センターへ連絡してください。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

妊婦健康診査受診票

妊娠の届出をすると、妊婦健診を公費で受けることができる妊婦健康診査受診票が交付されます。この制度を利用して必ず必要な回数の健診を受けるようにしましょう。妊婦健康診査受診票は、妊婦健診時に医療機関へ提出してください。受診票は補助券ですので、公費負担対象外の検査を受けたときや、健診費用が公費負担の限度額を超えている場合は自己負担となります。

妊婦健診では、妊婦さんや赤ちゃんの健康状態等をみるため、身体測定や血液･血圧･尿などの検査をします。特に貧血、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病などの病気は、おなかの赤ちゃんの発育に影響し、母体の健康を損なう場合があります。妊婦健診を受けることで、病気などに早く気づき、早く対応することができます。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

和歌山周産期情報センター

妊娠や分娩に関する相談窓口です。ご自宅や職場の近くの医療機関の名前・電話番号や診療時間、また分娩可能な医療施設の予約空き状況などの情報を提供します。

電　話　☎073-441-0823

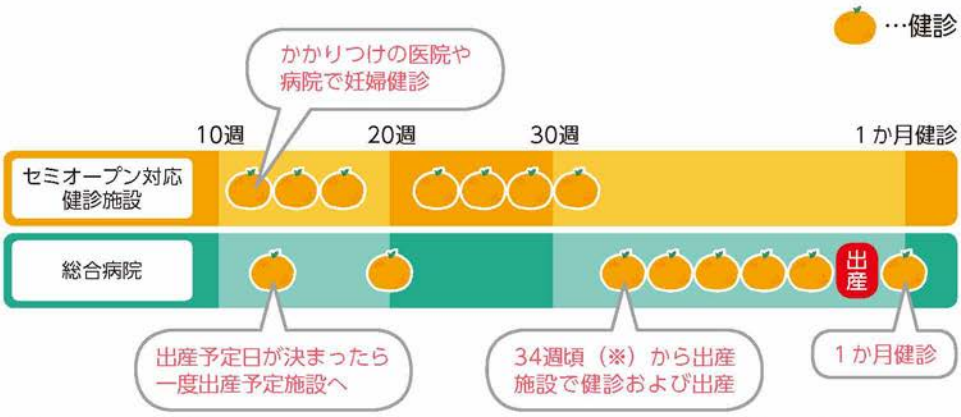
時　間　月～金曜　9時～16時（年末年始・祝日を除く）

ホームページ　http://www.wakayama-osannet.org/

産科セミオープンシステム

診療所（クリニック）は、平日の午後や土曜日も診療を行っているため受診しやすく、待ち時間も比較的短いメリットがあります。また、総合病院では、合併症のある妊婦さんの出産にも対応できるよう診療設備を整えており、時間外や緊急時の対応も行っているという特徴があります。クリニックと総合病院の良さを備えたのが、**「妊婦健診は近くの診療所で、お産は総合病院で」**というセミオープンシステムです。

セミオープンシステムの場合の外来・健診の受け方



（※）出産予定の医療機関によって時期が異なりますので、出産を予定している医療機関にご確認ください。

●妊婦健診のできる病院・診療所（50音順）：セミオープンシステム対応健診施設

海南市		
いくこレディースクリニック	海南市日方1501-7	☎073-482-0399
海南医療センター	海南市日方1522-1	☎073-482-4521
柳川レディースクリニック	海南市日方1519-1	☎073-482-0351
有田川町		
くすばやし医院	有田川町金屋256-1	☎0737-32-2336
吉岡レディースクリニック	有田川町小島291	☎0737-52-7503

●妊婦健診および分娩の出来る病院・診療所（50音順）

和歌山市		
稲田クリニック	和歌山市和田461	☎073-475-3131
岩橋産科婦人科	和歌山市関戸1丁目6-44	☎073-444-4060
こうざき産婦人科	和歌山市堀止南ノ丁3-7	☎073-436-4550
粉川レディスクリニック	和歌山市六十谷366-4	☎073-461-0349
花山ママクリニック	和歌山市秋月483	☎073-474-1001
はまだ産婦人科	和歌山市島230-2	☎073-462-0341
海南市		
しこねクリニック	海南市大野中452-15	☎073-482-1351
有田市		
有田市立病院	有田市宮崎町6	☎0737-82-2151
有田川町		
しまクリニック	有田川町土生371-26	☎0737-52-7881

●総合病院（50音順）：糖尿病や高血圧などの合併症のある妊婦さんの分娩も担当します。
また、**セミオープンシステムによる分娩の受け入れも可能です。**

和歌山市		
日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山市小松原通4丁目20	☎073-422-4171
和歌山県立医科大学附属病院	和歌山市紀三井寺811-1	☎073-447-2300
和歌山ろうさい病院	和歌山市木ノ本93-1	☎073-451-3181
御坊市		
国保日高総合病院	御坊市薗116-2	☎0738-22-1111

●助産院（50音順）

和歌山市		
岡本助産院	和歌山市小雑賀207	☎073-428-7737
むとう助産院	和歌山市内原582-6	☎073-419-0038

平成30年7月現在

●セミオープンシステムに関するご相談は、和歌山周産期情報センターにご連絡してください。専門の相談員が対応してくれます。（☎073-441-0823）

プレママ・プレパパのために

パパ・ママ教室

これからママやパパになる方、そして産まれてくる赤ちゃんのための教室です。赤ちゃん人形を使って、おむつ替えや沐浴などにもチャレンジできます。日曜開催ですので、パパもぜひご参加ください。

日程については、有田市のホームページをご覧いただくか、有田市保健センターまでお問い合わせください。

実　技

- 赤ちゃんのお風呂の入れ方
- 赤ちゃんの抱き方
- 妊娠シミュレーターでの疑似体験
- おむつの替え方　など

おはなし

- 子育てのポイント　など

※その他にも育児用品や、絵本、手作りおもちゃの紹介や展示もあります。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

ほっこりマタニティ教室

妊婦さん同士で、ゆっくりとお話をしたり、マタニティヨガや手作りの育児グッズを作る教室です。病院以外の場所での仲間づくりもできます。

日程については、有田市保健センターまでお問い合わせください。

内　容

- マタニティヨガをしたり、ベビースタイなどを手作りしたりします。
  詳しくは、保健センターまでお問い合わせください。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

マタニティマークについて

マタニティマークは、妊婦さんが交通機関等を利用する際に身につけ、周囲に妊婦であることを示しやすくするものです。また、交通機関、職場、飲食店等が、呼びかけ文を添えてポスターなどとして掲示し、妊産婦さんにやさしい環境づくりを推進するものです。

思いやりのある行動をお願いします

- 体調の悪そうな妊婦さんに気がついたら **声をかけましょう**
- 電車やバスなどで妊婦さんに **席を譲りましょう**
- 妊婦さんの近くでは **喫煙をやめましょう**

妊産婦の障害者等用駐車区画の利用

妊娠後７か月～産後３か月まで、障害者等用駐車区画を利用することができます。

登録障害者等用駐車区画として表示されている場所に駐車する場合は、和歌山県が発行する「障害者等用駐車区画利用証」を掲示してください。

利用証の申請手続き

①申請書は申請窓口に設置しているほか、県のホームページからダウンロードできます。
②母子手帳を必ず下記の申請窓口で提示してください。
③利用証は原則即日交付します。（確認のため後日となることがあります。）

申請窓口

和歌山県庁 福祉保健部 障害福祉課（☎073-441-2532）および、各振興局 健康福祉部 保健福祉課
※受付時間は月～金曜（祝日除く）の９時から17時までです。

妊娠中に困ったら

妊娠中にしんどくなったときは

赤ちゃんができて、幸せな妊娠生活と思っていたのに、気分が落ち込んだり、不安なことや心配なことはありませんか？妊娠中に不安になることは自然なことですが、大切なのは一人で抱え込まずに誰かに話すことです。家族や友人など、周りの人にサポートをしてもらいましょう。

どうしても気分が落ち込んで、元気がでない、悪い方向にしか考えられない、涙がとまらないというような時は、抱え込まず、かかりつけのお医者さんや助産師さんに相談してください。安心して妊娠生活を送ってもらえるように、公共機関でも様々な不安や疑問などについての相談を受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。助産師や保健師がお話を聞かせていただきます。

母子保健コーディネーター

保健師・助産師が専門性を活かしながら、妊娠・出産・子育て期のお母さんの様々な疑問や不安、悩みについて一緒に考えたり、気持ちに寄り添ってサポートしています。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-82-3223

里帰り出産

里帰り出産は、通常の準備に加えて、里帰りの準備が必要です。パパとの連携が大事ですので、下記のポイントを参考にしてください。

里帰り出産のポイント

- 里帰り先での出産を希望する病院探し・早めの予約・健診里帰り時期の確認
- 担当医への報告と紹介状の依頼
- 手続などの確認
  - □ 出生届　□ 児童手当　□ 健康保険証　□ 乳幼児・子ども医療費受給資格証
  - ※出生届は産後14日以内に出生地、居住地、本籍地のいずれかに提出しましょう。
- 持ち物の確認
  - □ 紹介状　□ 健康保険証　□ 母子健康手帳　□ 印鑑
  - □ 妊婦健診受診票（補助券）
  - ※妊婦健診受診票は、和歌山県内の医療機関で使用できます。

県外で出産する場合

県外で受診する場合は、一旦自己負担で支払っていただき、出産後に払い戻しの手続きが必要になります。健診費用を支払った領収書が、必要になりますので保管しておいてください。
また、妊婦健診受診票に健診結果を記入する欄がありますので、医療機関に記載していただくように依頼してください。

払戻しに必要なもの

- 有田市妊婦健康診査助成申請書
- 妊婦健康診査費支払証明書

　保健センターで用紙をお渡しします。

  - ※妊婦健診を受けた医療機関で記入してもらってください。
  - ※医療機関によっては有料となる場合があります。
- 利用した妊婦健診受診票（医療機関で健診結果を記入してもらってください。）
- 自己負担で支払った領収書
- 認め印
  - ※シャチハタ（スタンプ印）は使用できません。

提出期限

妊娠届を出した日の、翌年の３月31まで。

問 有田市保健センター　平日　月～金(祝日除く)　８時30分～17時15分　☎0737-82-3223

第３子以降の妊婦健診の助成について

有田市では３人目以降のお子さんを出産された方は、妊婦健診で生じた自己負担額の一部を助成しています。出産後に払い戻しの手続きが必要になります。健診費用を支払った領収書が、必要になりますので保管しておいてください。

対　象

妊娠届けの時に、妊婦と同一の世帯に属する子（18歳に達する日以後の最初の４月１日を迎えた子および婚姻した子を除く。）の数と、妊娠中の胎児の数の合計が３人以上の方。

提出書類

- 有田市妊婦健康診査助成申請書
- 妊婦健康診査費支払証明書

　保健センターで用紙をお渡しします。

※妊婦健診を受けた医療機関で記入してもらってください。
※医療機関によっては記入してもらうのに、有料となる場合があります。

- 自己負担で支払った領収書
- 認め印　※シャチハタ（スタンプ印）は使用できません。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-82-3223

給付金

- 出産育児一時金：一児につき42万円（産科医療保障制度に加入されていない医療機関等で出産された場合は40.4万円）が健康保険から支給されます。
- 出産手当金：出産日以前42日から出産日後56日までの間、健康保険から賃金の一部が支給されます。
- 育児休業給付：雇用保険に加入している方が、育児休業をした場合に、休業開始時の賃金の一部の給付を受け取ることができます。
- 社会保険料の免除：事業主の方が年金事務所または健康保険組合に申出をすることによって、育児休業等をしている間の社会保険料が被保険者本人負担分および事業主負担分ともに免除されます。

必ず、全員が受け取れるものではありません。対象などについては、支給先にお問い合わせください。

マタニティ・ブルーズとは

産後、ホルモンバランスの大きな変化や、赤ちゃん中心に生活が変化したりすることで、感情が不安定になりがちです。そんな状態のことを「マタニティ・ブルーズ」といいます。20～40％の人が経験するといわれており、決して珍しいことではありません。出産後２～３日から現れやすく、多くの場合、数週間～1か月くらいで自然に消えます。

マタニティ・ブルーズは、ホルモンバランスが妊娠前に戻っていき、赤ちゃんのお世話や新しい生活に慣れていくうちに自然と解消されていくものです。パパや、おじいちゃんおばあちゃんなど、周りの人にも理解してもらい、あまり気にせずに過ごしましょう。

マタニティ・ブルーズの症状

- 訳もなく涙が出る
- イライラする
- 不眠
- 感情的になる
- 気分が沈みやすくなる
- 食欲が低下する
- 集中力がなくなる　など

産後うつとは

マタニティ・ブルーズが一時的なものに対して、「産後うつ」は不安定な状態が長引いたり、症状が強くなる心の病気です。治療法もあり、早く気づけば早く良くなるので、不安定な状態からなかなか抜け出せないようなときは、医療機関などで相談してみましょう。公共機関でも相談を受け付けていますので、ご利用ください。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-82-3223

こんにちは赤ちゃん

赤ちゃんが産まれたら必要な手続き

出生届

生後14日以内に、出生届を有田市役所（市民課）へ出してください。
出生地、本籍地、届出人の住所地のうち、いずれかの市町村役場でも手続きができます。
届出には、出生届、届出人の印鑑、母子健康手帳が必要です。

問 市民課　平日　月～金(祝日除く)　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111

健康保険の加入

保護者の方と同じ健康保険に加入するため、各保険者への手続きが必要となります。有田市国民健康保険に加入する場合は、有田市役所 健康課が担当窓口になります。

問 加入される保険者にお問い合わせください。

出産育児一時金

出産すると、お母さんが加入している健康保険から出産育児一時金が支給されます。受け取り方法は、各保険者から出産育児一時金を直接病院へ支払う直接支払制度と、従来通り一旦全額を自己負担した後、ご自身で各保険者に出産育児一時金を請求する方法があります。直接支払制度を利用する場合は、出産の際に、医療機関等で健康保険被保険者証を提示し、直接支払制度についての説明を受け、手続きをおこなってください。

問 お母さんが加入している保険者にお問い合わせください。

乳幼児・こども医療費助成

0歳から中学校卒業までのお子さんの医療費の助成があります。
出生届（市民課）を出した後、福祉課子ども係で乳幼児・子ども医療費受給資格証の交付申請をしてください。申請手続きには、お子さんの名前が載っている健康保険被保険者証、印鑑、マイナンバーがわかるものが必要です。和歌山県内医療機関を受診する際は、医療機関の窓口に受給資格証と健康保険証を提出してください。

問 福祉課子ども係　平日　月～金(祝日除く)　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111

手当制度等

児童手当制度

0歳から中学校修了までの子どもを養育している方に支給されます。

手続きには、保護者の保険証、印鑑、保護者名義の振込ができる口座、マイナンバーがわかるものが必要です。

1人当たりの月額

3歳未満	15,000円
3歳以上小学校修了前	10,000円 ※第3子以降15,000円
中学生	10,000円

（所得制限があります）

在宅育児支援事業給付金

子育て世代の経済的負担を軽減し、子どもを安心して産み育てることができるように、乳児の保育を家庭で行う保護者に対し、在宅育児支援事業給付金を支給しています。対象要件が定められていますので、対象者などについては福祉課子ども係にお問い合わせください。

問 福祉課子ども係　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111

産後のママと赤ちゃんのサポート

訪問サポート事業

専任の助産師が、産後の不安が多い時期（退院後できるだけ早く）にご家庭を訪問し、育児支援を行います。

サポート内容　●産後の悩み相談（心身のケア等）、授乳・育児の相談

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

産後ケア事業（有料）

出産後のお母さんやご家族をサポートするために、産後ケア事業を行っています。産後ケア事業では、市が委託している医療機関で、産後のお母さんのからだのケアや育児・授乳方法等の相談や指導を個別に行っています。

「産後ゆっくりしたい」「時間をかけて休養と体力回復、また自分に合った育児方法を教えてほしい」「お乳にしこりができて痛い」「産後すぐに外出できないが、教えてほしいことがある」

などお悩みのある方は、お気軽にご利用ください。宿泊プラン、日帰りプランの中から、自分に合った方法が選べます。

宿泊プラン
- ●24時間体制で助産師の育児サポートを受けることができます。
- ●個室でゆっくりしていただけます。ご希望がある場合は、助産師などが赤ちゃんのお世話もさせていただきます。

日帰りプラン
- ●助産師が来院中の育児をサポートします。
- ●いろんなことが知りたい…でも宿泊までは…という方にお勧めプランです。

乳房マッサージ
- ●助産師が乳房マッサージを行います。
  ※乳房マッサージ時には、タオルをご持参ください。

問 有田市立病院　平日　月～金（祝日除く）　9時～17時　☎0737-82-2151

こんにちは赤ちゃん事業

産後１か月前後から２か月までに保健師が訪問し、身体測定・今後の乳幼児健診・予防接種・各種教室の説明・子育て相談等をさせていただきます。地域の母子保健推進員（子育てボランティアさん）も一緒に訪問させていただいています。

日程や時間については、保健センターより事前にお電話でご相談させていただきます。

低体重児訪問

体重が2500g以下（低体重）で産まれた赤ちゃんの訪問も保健師が行っています。早期に相談に応じることもできますので、保健センターまでご連絡ください。

健康相談

毎月第４水曜午前中（9時～11時30分）、保健センターで栄養士・助産師・保健師による子育て相談をしています。

●体重の増えが気になる　●寝返りがゆっくり　●離乳食が進まない　等

お気軽にお越しください。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

乳幼児健診・教室に行ってみよう♪

月齢が４か月・10か月・１歳８か月・３歳６か月の時期に乳幼児健診を実施しています。小児科医師、歯科医師、保健師、保育士、栄養士、歯科衛生士、臨床心理士等が連携して、子どもの健やかな成長を見守り、お母さんが安心して子育てできるよう取り組んでいます。

また、６か月時の離乳食教室では、離乳食の作り方の実演や２歳児教室では、保育士による集団遊びなどを行っています。

子育てに関して悩みや不安がありましたら、お気軽に保健師に相談してください。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

予防接種について　生後２か月からできるだけ早めに

予防接種法による小児の定期予防接種（無料）は次ページに記載しています。母子手帳で接種状況をご確認いただき、規定の回数を期間内に接種しましょう。

公費の期間が過ぎても自己負担（有料）での接種を希望される場合や、他の任意予防接種（有料）を希望される場合は、かかりつけ医とご相談ください。

定期予防接種

対象疾病	対象・接種期間（公費負担の期間）
Hib感染症	生後２か月から５歳未満
小児肺炎球菌感染症	生後２か月から５歳未満
B型肝炎	生後２か月から１歳未満
四種混合 ●ジフテリア●百日せき ●急性灰白髄炎（ポリオ） ●破傷風	生後３か月から７歳半
BCG ●結核	1歳未満
MR ●麻しん●風しん	第１期：１歳から２歳未満 第２期：５歳以上７歳未満（小学校就学前の１年間）
水痘	１歳から３歳未満
日本脳炎	１期初回２回、追加１回：生後６か月から７歳半 第２期：満９歳から13歳未満
二種混合	11歳から12歳
子宮頸がん ワクチン	中学１年生から高校１年生相当の女性

接種回数や接種時期など、詳細は有田市ホームページをご確認ください。
予防接種は、すべて医療機関での個別接種です。有田市以外で接種を希望される場合は、保健センターまでお問い合わせください。

問 有田市保健センター
平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-82-3223

子育て支援

赤ちゃんや子どもと一緒に遊びに行こう

有田市子育て世代活動支援センター　WakuWaku

小学校就学前の子どもが楽しめる施設となっていますので、子どもと一緒にお越しください。

3～5歳児エリア

すまいる
大型遊具を中心とした、様々なごっこ遊びや組み立て遊びなど多様な遊具をとりそろえ、親子間で楽しめるエリア

0～2歳児エリア

めばえ
乳幼児期の成長を感じられる、発育に合った遊具や絵本を選定した親子が安心して遊べるエリア

市民交流エリア

ふぁみりい
親子で一緒に遊べる教育遊具やゲームなど、小学生以上の方が多世代との交流をイメージしたコミュニケーションエリア

親子カフェエリア
親子で持込のお弁当等を飲食することができるエリア

住　所	〒649-0304 有田市箕島27 (有田市文化福祉センター内)
電　話	☎0737-83-1470
休館日	毎週水曜日・年末年始
開館時間	9時～16時 ※ただし、12時～13時は親子カフェエリアのみ利用できます

ほのぼのステーション

月１回、ママと赤ちゃんが、楽しく参加していただける企画を用意しています。

ご参加していただける方	生後２か月頃からしっかり歩き始めるくらいまでの赤ちゃんとママ
日　時	月１回 都合により変更することがありますので、下記までお問い合わせください。
場　所	有田市保健センター
内　容	ベビーマッサージ・絵本の読み聞かせ・手遊び・子育て相談など。それ以外にも、随時内容をお知らせします。 当日は、母子保健推進員さんがお手伝いに来てくれます。

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-82-3223

育児サークル

「気軽に話せる友達がほしい」「子どもと一緒に楽しめる場所はないかな？」そんな時には、子育てに一人で悩まず、育児サークルに参加してみませんか！

場　所　市内８か所の公民館

時　間　10時～11時

サークル名	場　所	電　話	開催日
箕島育児サークル	箕島公民館	☎0737-82-2276	第２・４月曜日
港町育児サークル	港町公民館	☎0737-82-5957	毎週月曜日
どんぐりっこ	宮原公民館	☎0737-88-5524	毎週水曜日
中央育児サークル	中央地区公民館	☎0737-82-1093	第１・３金曜日
ひよこクラブ	初島公民館	☎0737-82-4159	毎週木曜日
宮崎育児サークル	宮崎公民館	☎0737-83-3955	第１・３火曜日
糸我育児サークル	糸我公民館	☎0737-88-5500	第１・３・４・５火曜日
保田育児サークル	保田公民館	☎0737-82-3168	第１・２・４火曜日
ぽっぽちゃん	保田公民館	☎0737-82-3168	第３火曜日

ふれあい保育

月１回10時～11時。ただし、各年度の初回は６月です。

保育所名	連絡先	開催日
箕島保育所	☎0737-82-3075	第２火曜日
そとはま保育所	☎0737-82-2865	第１金曜日
宮崎町保育所	☎0737-82-2869	第１水曜日
保田保育所	☎0737-82-3969	第２木曜日
宮原保育所	☎0737-88-7295	第１木曜日
古江見保育所	☎0737-83-3298	第２水曜日
糸我保育所	☎0737-88-7100	第２火曜日

保育所・幼稚園の園庭を開放しています。園の様子や雰囲気を見ることができますので、おうちの人と一緒に遊びに来てね！

幼稚園の入園前保育

子どもの遊び場の提供や、同年齢の子どもを持つ親同士の交流のためにあるのが入園前保育です。詳細は各幼稚園におたずねください。

幼稚園名	行事名	連絡先
ぶっとく幼稚園	キッズランド	☎0737-82-2663
初島幼稚園	オープンガーデン	☎0737-82-2828

児童館

開館時間　８時30分～17時15分

利用対象者　０歳から18歳までのお子さんとその保護者

休館日　土日、祝日、年末年始

名　称	連絡先	住　所
港町児童館	☎0737-82-3590	有田市港町63-2
砂浜児童館	☎0737-83-1596	有田市初島町浜1792

つどいの広場

みんなで楽しくお話ししたり、情報交換をしてゆっくり過ごしませんか？親子で一緒に遊べるスペースがあり、仲間作りができる広場です。

きらきら広場（港町児童館）

利用できる日　毎週　月・水・木　　時　間　9時～12時

にこにこ広場（砂浜児童館）

利用できる日　毎週　火・木・金　　時　間　9時～12時

子どもをちょっと預かってほしい

一時保育

保護者の就労、疾病、出産、病人の看護、冠婚葬祭等により一時的に保育が困難になった場合、また父母の育児に伴う負担を軽減するために行います。お預かりできない場合もありますのでご了承ください。

保育所

対象児童	0歳児（生後6か月以上）から就学前の乳幼児
利用日時	6月から3月の平日および土曜日　週2日まで （日祝祭日、年末年始はお休みです。行事により利用できない場合があります。） 平　日　8時30分～17時15分　　土曜日　8時30分～12時
実施場所	そとはま保育所
利用料金	3歳未満児　1日1,800円　　3歳以上児　1日1,200円 その他　飲食費、保険料等が必要です。

問　お問い合わせ・お申込み先　そとはま保育所　8時30分～17時15分　☎0737-82-2865

有田市子育て世代活動支援センター　WakuWaku

対象児童	生後6か月以上の就学前児童（市内在住）
利用日時	休館日（毎週水曜日・年末年始）以外の9時～16時
実施場所	有田市文化福祉センター内
利用料金	1時間　500円　※事前予約が必要となります。 ※給食やおやつなどの提供はありませんのでご用意ください。

問　お問い合わせ・お申込み先　有田市子育て世代活動支援センター　WakuWaku　9時～16時　☎0737-83-1470

病児病後児保育

入院を必要としない程度の病状で、病気中や病気の回復期で、集団での保育が困難であり、仕事等の事情で家庭での保育が困難な児童を一時的にお預かりする制度です。健康状況等により利用をお断りする場合もあります。年度ごとの利用登録と随時の利用申請が必要となりますので、ご利用の際は下記へお問い合わせください。

対象児童	有田市に住所のある生後６か月から小学６年生までの児童（先着３名）	
利用日時	平日　７時30分～18時30分	
利用料金	前年度市町村民税課税世帯	１日 2,000円　半日 1,000円
	前年度市町村民税非課税世帯	１日 1,000円　半日　500円
	生活保護世帯	免除

問 お問い合わせ・お申込み先　病児保育室「きらりん」　有田市宮崎町６ 有田市立病院敷地内　☎0737-23-8051

みんなで子育てをサポート

保健師

地域で生活している人たちが心も体も健康に生活できるよう支援しています。母子保健では、健康相談や乳幼児健診など、子どもたちが健やかに成長していけるようサポートしています。

助産師

出産に立ち会って赤ちゃんを取り上げたり、妊婦や 新生児の保健指導、産後の健康管理や母乳指導など、妊娠から出産・育児などの相談を行っています。

母子保健推進員

地域の妊産婦や子どもの健康を見守るサポーターとして市長の委嘱をうけて活動しています。

家庭訪問支援員

就学前の児童がいる家庭を訪問し、子育てに関する情報を伝え、相談にも応じます。

民生児童委員

地域を見守り、住民の身近な相談相手として様々な相談に応じます。

お役立ち情報

生活リズムをつけよう！

生活リズムについて

睡　眠

夜ふかし・朝寝坊が習慣になると、起床後ぼんやりしたり、機嫌が悪かったりすることがあります。早寝早起きの習慣は、幼稚園などの集団生活に入る前からしっかり身につけておきましょう。
また、体力がまだ乏しい乳幼児期には昼寝が必要です。昼寝をさせて睡眠のリズムを整えましょう。

食　事

胃腸は、夜眠っている間に活発に働いて消化吸収します。夜寝る前にたくさん食べる習慣ができると、肥満になりやすくなります。食事はまず朝しっかりとる習慣をつけましょう。
食事は楽しく食べることが大切です。集団で楽しく食べると意欲も出やすいです。
また、おやつの与え方に注意しましょう。

手洗い・歯磨き

元気いっぱいの子どもの手には、ばい菌がいっぱいです。外出後や食前などは必ず手を洗うように繰り返し教えましょう。入浴時には全身を清潔にしましょう。
また、虫歯は大切な歯の働きや形をそこなう、いちばんの大敵です。子どもは一人で上手に歯磨きができないため、大人がしっかり仕上げ磨きをしてあげましょう。寝る前の歯磨きは、特にていねいに。

服の着脱

暑いときや寒いときは自分から脱ぎ着して調節できるような洋服にしましょう。周りの人が気を回しすぎて脱がせたりしないようにしましょう。子どもに着せる衣類は、大人より１枚少なめが目安です。

排　泄

排尿にもリズムがあります。食事の前にする習慣は、食事のリズムと共に、生活上の良い節目になります。食事の前にトイレ（おまる）に誘ってみましょう。朝食後に排便をすることは、からだのためにとても良いことです。失敗しても怒らず、まずは、ほめることをしましょう。

生活習慣のお手本は家族

子どもは周りを見ながら自立の仕方を学びとっています。大人の生活を中心にしようとせず、子どもの発育にとって何が大切なのかを、周りがよく考えて行動すれば、子どもはよい生活習慣を身につけていきます。

お手伝いをやってみよう！

幼くて手伝いにならない場合でも、「手伝い遊び」として、手伝いの真似事を楽しませ、手伝いの基本的な力を育てていきます。手伝いは、なるべく日常的で、子どもの力で喜んで出来るような事で、大人と共にできる行為が良いです。

遊びを通して育つ創造性

体を動かす・触る・見る・聞く（聴く）・想像するなどの体験は、運動能力・手先の器用さ・ことば・感性などの豊かな能力を育てます。また、ほかの子どもと遊ぶことで、仲良しになったり、けんかをしたりする経験が、社会性を養います。

保育所の入所について

保育所

就学前の０歳（生後６か月）から６歳までの子どもで、下記の基準を満たしていれば入所することができます。

保育所に入所できる基準

①家庭外で仕事をするので、児童の保育ができない。
②家庭内で児童とはなれて日常の家事以外の仕事をするので、児童の保育ができない。
③出産前後なので、児童の保育ができない。
④病気、負傷であったり、心身に障がいがあったりするので、児童の保育ができない。
⑤家庭内に長期にわたる病人や、心身に障がいがある人が居るので、その看護をするために児童の保育ができない。
⑥震災、風水害、火災、その他の災害による被害を受けた為、児童の保育ができない。
⑦求職活動中である。（起業準備を含む）
⑧就学中である。（職業訓練校等における職業訓練を含む）
⑨その他、上記に類する状態として市長が認める場合。

有田市保育所一覧

箕島保育所

対象児童：２歳児から
住　所：箕島123
定　員：110名
電　話：☎0737-82-3075

そとはま保育所

対象児童：０歳児から
住　所：港町280-32
定　員：150名
電　話：☎0737-82-2865

宮崎町保育所

対象児童：２歳児から
住　所：宮崎町581
定　員：120名
電　話：☎0737-82-2869

保田保育所

対象児童：２歳児から
住　所：辻堂476
定　員：240名
電　話：☎0737-82-3969

宮原保育所

対象児童：０歳児から
住　所：宮原町
新町190
定　員：210名
電　話：☎0737-88-7295

古江見保育所

対象児童：０歳児から
住　所：古江見152
定　員：110名
電　話：☎0737-83-3298

糸我保育所

対象児童：３歳児から
住　所：糸我町
中番408-3
定　員：60名
電　話：☎0737-88-7100

※各保育所において、障がい児保育、時間延長保育（７時30分からと、18時15分まで、希望者のみ）を行っています。
※そとはま保育所のみ延長保育を7時からと、19時まで行っています。
（18時30分以降は、おやつ代100円が必要です。）

幼稚園の入園について

幼稚園

私立　ぶっとく幼稚園

住　所：〒649-0304　和歌山県有田市箕島341
TEL/FAX：☎0737-82-2663　FAX0737-83-2663
U R L ：http://www11.plala.or.jp/buttoku/
E-mail：letter-box@rmail.plala.or.jp

私立　初島幼稚園

住　所：〒649-0306　和歌山県有田市初島町浜1769-1
TEL/FAX：☎0737-82-2828　FAX0737-82-2881
U R L ：http://hatsushima-youchien.com/

※各園それぞれ、預かり保育を実施しています。詳しくは各園のホームページをご覧いただくか、各園にお問い合わせください。

子育て支援に関すること

子育て短期支援事業

ショートステイ

保護者が一時的な病気や出産等のため家庭で子どもを養育することが困難な場合に、児童養護施設等で一時的にお子さんを預かることができます。

トワイライト

保護者が仕事等のため夜間あるいは休日に不在となる場合に、児童養護施設等においてお子さんへの生活指導や食事の提供を行います。
※保護者の所得状況により別途費用がかかります。

問 福祉課子ども係　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111

紀州っ子いっぱいサポート

少子化社会の中で積極的に子どもを生み育てようとする世帯の経済的負担を軽減し、就業と子育ての両立を支援し、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを推進することを目的とした事業

保育料助成

対象施設を利用する扶養義務者と生計を一とする第三子以降の児童および第二子の児童（所得制限あり）の**保育料等を無償**とする。

対象利用施設

①特定教育、保育施設等（子ども子育て支援法第27条第１項の認定を受けた幼稚園・認定子ども園・保育所および地域型保育事業を行う事業所）
②従前の私立幼稚園
③児童発達支援センター等
④認可外保育施設等

対象児童

- 扶養義務者と生計を一とする第三子以降の児童
- 扶養義務者と生計を一とする第二子の児童（所得制限あり※）

※第二子所得制限
上記①の施設　1号認定（世帯の市町村民税所得割合算額が77,101円未満）
2号、3号認定（世帯の市町村民税所得割合算額が55,700円未満）
上記②または③の施設　世帯の市町村民税所得割合算額が77,101円未満
上記④の施設　世帯の市町村民税所得割合算額が55,700円未満

育児支援

就学前児童が４月から翌年３月までの間に下記対象事業を利用した費用を15,000円を上限として助成する。

対象事業

- 子育て短期支援事業
- 一時預かり保育事業
- 病児・病後児保育事業

対象者

以下の全ての要件を満たす方
- 有田市に住民登録している
- 就学前の子を養育している
- 小学生以下の子を３人以上養育している

問 福祉課子ども係　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-83-1111

小学校・中学校について

入学までの流れ

就学時健診・入学説明会
各学校に入学予定の児童・生徒を対象に健康診断を行います。また、保護者に対し説明会を行います。

↓

入学通知のお届け
入学する年の1月末までに入学通知書を送付します。学校は、児童の住所により指定しますが、一定の要件を満たす場合は指定学校以外の学校への変更を認めています。

登下校について

小学生になると子どもは徒歩で通学します。入学までに一度子どもと一緒に通学路や集合場所などを確認しておきましょう。危険な箇所が把握でき、身を守る対処法を教えるきっかけにもなります。

覚えておこう「いかのおすし」

- **いか** 知らない人についていかない
- **の** 他人の車にのらない
- **お** おおごえを出す
- **す** すぐに逃げる
- **し** 何かあったらすぐしらせる

子どもの視力について

生まれてすぐの赤ちゃんの視力は0.01ぐらいですが、『見る』という自然の訓練を通して6歳ぐらいまでには大人とほぼ同じ視力になります。しかし、目に異常があると視力が十分に発達しないことがあります。

子どもの目の異常7つの発見ポイント

①目を細める
②ひんぱんに目をこする
③テレビなどに近づいて見る
④正面から見て黒目がずれている
⑤片方の目を隠すと嫌がる
⑥目が光る
⑦正面のものを横目で見る

このようなことに心当たりがある場合は、早めに眼科を受診してください。

視力低下を防ぐには

①目を休ませる
テレビやスマホなど長時間見続けないよう子どもとルールを決める。
②姿勢に気をつける
勉強や本を読むとき、猫背になっていないか注意する。
③家の外であそぶ
外に出ることで自然に近くを見ることもなくなります。

就学援助

要保護および準要保護児童生徒援助の制度について

経済的な理由で就学困難な小・中学校の児童及び生徒の保護者に対し、国と市が学用品費、医療費、学校給食費等を援助し、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする制度です。

援助を希望される方は、まずは学校の学級担任に相談していただき、学校を通じて申請をしてください。

なお、就学援助費の内、新入学学用品費については、入学前支給を行っています。就学時健診時に制度のご案内をしますので、教育委員会へ申請をしてください。

問 教育委員会　教育総務課　平日　月～金(祝日除く)　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111

放課後、子どもを見てくれるところは？

学童保育

保護者の方が就労等で昼間家庭にいない場合、一定の時間子どもを預けることができます。別途、学童保育料等が必要です。

対象：市内の小学校に就学している児童

❶保田学童クラブ（保田小学校区）	定員　76名
❷宮原学童クラブ（宮原小学校区）	定員　38名
❸箕島学童クラブ（箕島小学校区）	定員　60名
❹糸我学童クラブ（糸我小学校区）	定員　25名
❺田鶴学童クラブ（田鶴小学校区）	定員　39名
⑥初島学童クラブ（初島小学校区）	定員　38名
⑦港学童クラブ（港町小学校区）	定員　39名

問 お問い合わせ・お申込み先

❶～❺ 学童保育・夢クラブ　有田市野385-2　☎82-0189

⑥⑦ 初島幼稚園　有田市初島町浜1769-1　☎82-2828

地域ふれあいルーム

子どもの放課後および休日の安全・安心な居場所として、地域ふれあいルームを開設しています。みんなで遊んだり、宿題をしたり、いろんな活動を楽しんでいます。年間保険料（4月～翌3月までの掛け金）は300円です。

お申し込みは各公民館へお願いします。

ルーム名	主な活動場所
初島ふれあいルーム	初島公民館
箕島ふれあいルーム	箕島公民館
	中央地区公民館
宮原ふれあいルーム	宮原公民館

ルーム名	主な活動場所
港町ふれあいルーム	港町公民館
宮崎ふれあいルーム	宮崎公民館
保田ふれあいルーム	保田公民館
糸我ふれあいルーム	糸我公民館

子どものケガ・急な病気のとき、事故が起きたら！

子ども救急相談ダイヤル

夜間・休日に子どもが急病になった時、すぐに受診したほうがいいか相談できます。看護師（必要に応じて医師）が相談に応じてくれます。

時　間　（平日）19時～翌朝9時
（土・日・祝・年末年始）9時～翌朝9時

ダイヤル回線・IP電話から
☎073-431-8000
携帯電話・プッシュ回線からは・・・
＃8000

和歌山市夜間・休日応急診療センター

夜間や休日の急病で、受診が必要な場合。なお、外科診療は行っていませんのでご注意ください。

電　話　☎073-425-8181

診療区分	曜日	診療時間
夜間診療	平日	20：00～ 6：00
	土・休日 年末年始	19：00～ 6：00
休日診療	休日・ 年末年始	10：00～12：00 13：00～17：00

住　所　和歌山市吹上5丁目2番15号
URL
http://wakayama-oukyu.or.jp/

有田地方休日急患診療所

有田地方で休日に受診したい場合。

電　話　☎0737-52-4882

住　所　有田川町小島３５２
診療科目　小児科・内科
診 療 日　日曜・祝日、１月２日、１月3日、12月30日、12月31日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
10：00～12：00							○	○
13：00～16：00							○	○

和歌山県救急医療情報センター

救急車を呼ぶほどでなく、かかりつけのお医者さんが不在でどこに行けばよいかわからないときに、利用可能な最寄りの医療機関を探してくれます。なお、歯科の診療時間外案内は行っておりません。

電　話　☎073-426-1199（いい救急）
（365日24時間対応）

お医者さんの探し方は！　「わかやま医療情報ネット」

所在地から条件に合った最寄りの医療機関の検索ができます。

URL
http://www.wakayama.qq－net.jp

中毒110番　(財)日本中毒情報センター

化学物質（たばこ、家庭用品など）、医薬品、動植物の毒などによって起こる急性中毒について実際に事故が発生している場合に限定して情報提供、相談が実施されています。あわてずに、可能であれば誤飲したものを手元に持ってお電話ください。※情報提供料無料、通話料のみ

365日　24時間対応　☎072-727-2499（大阪）

365日　9:00～21:00　☎029-852-9999（つくば）

365日　24時間対応・テープによる情報提供　☎072-726-9922（タバコ専用電話）

※異物誤飲（小石、ビー玉、おもちゃの部品など）や食中毒、慢性の中毒や常用量での医薬品の副作用については受け付けていません。

子どもの急病！上手な受診のしかた！

1．かかりつけ医をもちましょう

ふだんから「かかりつけ医」をもち、子どもの健康管理について相談し、それぞれの子どもにあったアドバイスが受けられるようにしておきましょう。また、子どもの急病時の対応についても聞いておきましょう。

2．できるだけ診療時間内に受診しましょう

医師や看護師等のスタッフがそろっており、検査その他の診療体制が整っている通常の診療時間内に受診しましょう。

3．子どもの症状や様子がわかる人が付き添いましょう

受診時は、子どもの症状や様子、食事の状況などがわかる人が付き添いましょう。症状・経過等、飲んでいる薬等をメモしておくと、受診時の病状説明に役立ちます。

受診時に用意するもの

- 母子健康手帳、健康保険証、乳幼児医療・子ども医療費受給資格証、診察券、お財布
- 症状・経過を書いたメモ・飲んでいる薬や名前がわかるもの
- 哺乳瓶・ミルク、着替え、おむつ・お尻ふき、タオル、ティッシュペーパー、ビニール袋など
- 待ち時間のための絵本・おもちゃなど

もし夜間や休日（かかりつけ医の診療時間外）に急病になった場合

①落ち着いて子どもの症状や様子を観察しましょう
②ふだんどおりの状況（食欲がある、水分はとれている、機嫌が良い、活気がある、睡眠がとれている、おしっこの回数）であれば、しばらく様子をみても大丈夫です。通常の診療時間を待ってかかりつけ医を受診しましょう。
③次のようなときは、早めに救急外来を受診したほうが良いでしょう
- 生後３か月以内の赤ちゃんの高熱（概ね38℃以上）
- 顔色が悪く、活気がない、ぐったりしている
- 激しく泣き、あやしても泣き止まないでぐずっている
- 眠ってばかりで、呼びかけてもすぐに眠る
- 呼吸の様子がおかしい
- 水分を受け付けない。おしっこが半日ぐらい出ない
- 嘔吐や下痢をくりかえし、ぐったりしている…等の状況

④誤って飲んだり、食べた場合は、その物をもっていきましょう。

子どもを事故から守ろう！
事故が起きたら医療機関を受診しましょう。緊急時は救急車を呼びましょう。119番

誤飲に注意！

誤飲ランキング
1位 たばこ　2位 くすり
3位 プラスチック製品（ペットボトルのふたやおもちゃ）

子どもの口の大きさは右の円の直径（39mm）で、ピンポン玉くらいの大きさです。この円に入る大きさのものは誤飲のおそれがあるので注意が必要です。（ちなみに500円は27mm）

子どもがいる部屋をチェックし、誤飲のおそれのある物は床から１メートル以上の高さのところに置きましょう。

子どもの目につくところや、手の届く範囲に小さいものを置かないようにしましょう。

もっとも誤飲の多い年齢層は
生後６～11か月

のどに詰まってしまった時

背部叩打法（はいぶこうだほう）

乳幼児では口の中に指をいれると中に入ってしまうことがあり危険です。

乳児は片腕にうつぶせに乗せ顔を支えて（図１）、また、少し大きい子は立て膝で太ももがうつぶせにした子どものみぞおちを圧迫するようにして（図２）、どちらも頭を低くし、背中の真ん中を平手で何度も連続してたたきます。そのとき、腹部の臓器を傷付けないよう力を加減します。

腹部突き上げ法（ふくぶつきあげほう）

年長児は、後ろから両腕を回し、みぞおちの下で片方の手を握り拳にして、腹部を上方へ圧迫します。（図３）
この方法が行えない場合、横向きに寝かせて、または座って前かがみにして背部叩打法を試みます。

図１：背部叩打法（乳児）

図２：背部叩打法変法（少し大きい子）

図３：腹部突き上げ法（年長児）

やけどをしてしまった時

やけどをしてしまったら、すぐに水道水やシャワーなどの流水で15分～30分程度やけどをした部分を直接または服を脱がさずに服の上から冷やします。

やけどの範囲が

広範囲（片足、片腕以上）にわたる場合 → 救急車を呼ぶか、至急病院で受診

手のひら以上の大きさの場合や水ぶくれの場合 → つぶさず病院で受診

- 市販の冷却シートはやけどの手当に使えません。
- 電気カーペットなどによる低温やけどは見た目より重症の場合があります。症状が悪化したり、子どもが痛がり続ける場合は病院で受診しましょう。

おぼれてしまった時

呼吸や脈がなく意識がない場合には、周囲の人に知らせ、AEDが近くにないか確認し、救急車を呼びます。AEDがある場合は装着し、ガイドにしたがいましょう。

人工呼吸・心臓マッサージ

両乳頭（ちくび）の中心に自分の片手（１歳未満の場合は指２本）をあて、胸の厚さの1/3程度を少なくとも100回/分のペースで押す。30回押したら口移しで軽く胸が膨らむ程度の量の息を吹き込み、また胸を押す。救急車が来るまで、意識が戻るまでくり返す。

救急車の呼び方　119番　（有田市消防本部☎0737-83-0119）

1．119番に電話をかける

2．「救急です。」と答える

最初に消防署より「火事ですか？救急ですか？」と聞かれるので「救急です。」と答えます。

3．例「子どもが高熱を出して意識がありません。」

「誰が」「いつから」「どうしたのか」「どんな状態なのか」を説明します。
（意識があるか呼吸の有無など詳しく聞かれる場合があります。）

4．例「○○町○○番地です。近くにスーパーがあります。」

「場所はどこですか？」と聞かれるので住所や目印になるものを伝えましょう。
固定電話や公衆電話からかけるだけで住所がわかります。外出先で住所がわからないときは周りの人に聞くか、近くの家やお店からかけるとよいでしょう。

5．例：「子どもの名前は○○です。電話番号は○○-○○○○です。」

「子どもの名前と電話番号を教えてください。」といわれるのではっきりと答えましょう。自分の携帯電話番号をメモしておきましょう。

6．救急車のサイレンが聞こえたら

外に出て誘導します。一人しかいない場合は、誘導せず子どものそばにいてください。また、症状や行った応急手当、病気にかかっていれば病名、かかりつけの病院や医師の名前などを救急隊員に伝えます。

災害に備えよう！いざというときの備えは十分ですか？

非常時の持出袋の目安は男子15kg、女子10kg程度

非常時の持出袋を作ったので安心していませんか？いざというとき重くて持てないのでは意味がありません。

Point！ 『家にストックしておくべきもの』と『持って逃げられるもの』の区別しよう。

Check！ 赤ちゃんや子どもを抱えて持てる量なのか実際に確認しよう。

これだけは持っていこう！防災グッズ

『災害発生から３日間を乗り切るために！』

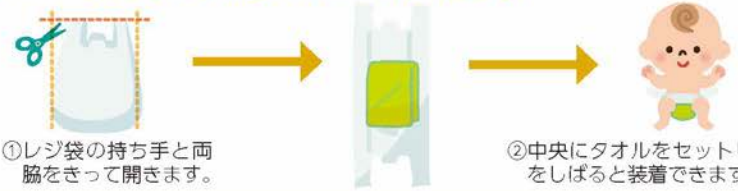
避難所で避難生活を行った場合、避難物資が来るまで３～７日間かかると言われています。援助が来るまでの間、最低でも３日分のグッズを用意しよう。

子どもの防災グッズ　チェックリスト

□	母子健康手帳・健康保険証	子どもの予防接種履歴や子どもの成長の記録、保険証の大切な情報はコピーやスマホなどに保存しておきましょう。
□	パーソナルカード	子どもがはぐれてしまった時に備えて「住所・氏名・連絡先・血液型・アレルギー・持病（かかりつけ医、薬）」を記載したパーソナルカードを準備しておきましょう。
□	抱っこひも	避難の際に両手が使えます。
□	ホイッスル	自分の居場所を知らせるときに役立ちます。
□	小さい懐中電灯	持ち歩くのに便利です。
□	スーパーのレジ袋	様々な用途に使え、赤ちゃんや小さい子どものおむつカバーとしても使えます。
□	おむつ	１週間に必要な目安は100枚
□	おしりふき	手を拭くなど水が不足する緊急時に多用途に使えます。
□	授乳用ケープ	落ち着いて母乳をあげるために
□	粉ミルク・哺乳瓶	個包装が便利です。被災のショックで母乳が出にくくなることがあります。
□	ガーゼ・絆創膏	赤ちゃんや子どものケアに使えます。
□	スプーン・紙コップ・サランラップ	サランラップはお皿に張って洗い物を減らすために使えます。
□	着替え・くつ・防寒具	くつは必需品です。
□	マスク	避難中の粉塵や避難所での感染予防に。
□	非常食・離乳食	月齢に合った好きなものやいつも食べているものを用意しよう。
□	お気に入りのおもちゃ	子どもが普段のペースを取り戻すため、お気に入りのおもちゃを用意しよう。
□	ミネラルウォーター	ミルクの調乳は軟水のものを。傷口を洗い流すときにも使えます。
□	常備薬	最低３日分、できれば１週間分を用意しましょう。
□	バスタオル・タオル	敷物や日よけ、マフラーとしても使えます。
□	防災頭巾・ヘルメット・帽子	避難時に頭部を守ります。
□	家族の写真	家族とはぐれた場合、言葉で伝えるよりも写真で見せる方が特徴が伝わりやすいです。

おむつカバーがないとき

スーパーのレジ袋でおむつカバーにアレンジ！



①レジ袋の持ち手と両脇をきって開きます。

②中央にタオルをセットして、持ち手をしばると装着できます。

防災グッズの用意と避難

防災グッズ（普段の生活で絶対に必要なものを優先しましょう。）

- 置　く…すぐに持てるよう玄関や廊下、寝室の出入り口に置きましょう。
- 見直す…乳幼児の物品がある場合は成長に合わせ、最低半年に一度は中身を見直しましょう。
- 確　認…食料などの賞味期限や懐中電灯やラジオは使えるか確認しましょう。

避難の前に　テレビやラジオで正しい情報を確認してから避難しましょう。

家を出る時　必ず戸締りしましょう。

小さな子どもと避難する時の3つの心得

①ベビーカーで避難しない

ベビーカーだとがれきなどで通れなくなったり、赤ちゃんが地面に近くなるため、がれきの細かいごみを吸い込んでしまう危険性があります。緊急時にはベビーカーが使えないことを想定してベビーカーには抱っこひもを入れておきましょう。

②基本は抱っこで

赤ちゃんを連れて避難するときは抱っこひもで。歩ける子どもでも状況に応じて抱っこで避難する方が安全です。避難所に向かう人ごみの中でつないだ手が離れたり、子どもの存在に気付いてもらえないことも考えられます。抱っこの時も必ず靴は履かせましょう。

③はぐれることも想定

災害で一時的に子どもと離れ離れになってしまう可能性もゼロではありません。そのような場合に備えて子ども自身に最低限のグッズを入れたリュックを背負わせておくことが大切です。パーソナルカードや家族の写真なども入れておきましょう。

我が家の防災マップをつくろう！

自治体が配布しているハザードマップを入手し、災害による被害や避難所、避難ルートを確認しましょう。

家族で安全に避難できるルートなのか、実際に歩いて点検し、避難時の家族の集合場所などを決め、我が家の防災マップを作りましょう。地域で行われる防災訓練にも積極的に参加し、地域の方と顔見知りになっておきましょう。

『有田市メール配信サービス』を活用しよう！

パソコンや携帯電話に市の情報をメールで無料（※）配信しています！

- 「防災」 …… 警報、災害、避難などの防災情報
- 「防犯」 …… 不審者、行方不明者、事件などの防犯情報
- 「行政」 …… 各種施策、手続き、検診、啓発などの行政情報
- 「イベント」… 祭り、講演会などのイベント情報

4つの情報から必要な情報を選択できます。

（※登録は無料です。通信料は利用者負担となります。）

登録方法

1. t-arida@sg-m.jpに空メールを送信し、返信されたメールに添付されているリンク先に接続する。
2. 登録画面が表示されたら画面の指示に従って登録してください。

問 防災安全課　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111（内線：393）

☆わが家の防災メモ☆

災害用伝言ダイヤル171

わが家の避難場所	
家族がはなればなれになった時の集合場所	
家族の連絡先	

いつ起こるかわからない災害だからこそ、いつ起きてもすぐに行動できるように防災グッズの準備や普段から家族で話し合っておきましょう。

支えてくれる制度があります

児童扶養手当

18歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある児童（一定の障がいを有する場合は20歳未満の児童）を養育している、配偶者のない男子または女子等を対象に支給される手当です。受給者の前年度の所得や公的年金の受給状況等により支給額が変動します（所得制限あり）。毎年８月に現況届の提出が必要となります。

ひとり親家庭医療費助成制度

18歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある児童を養育する配偶者のない男子または女子とその児童を対象に、保険診療にかかる自己負担分の医療費を助成します（所得制限あり）。

母子父子寡婦福祉資金貸付金

現に20歳未満の児童を扶養している母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦（配偶者のない女子でかつて母子家庭の母であった方）を対象に、修学資金（高校・大学の授業料等）や就学支度資金（入学金）などの貸付があります。

高等職業訓練促進給付金

母子家庭の母、父子家庭の父で、就職に有利な資格を取得するために養成機関に通学等をしている場合に一定の給付金が支給されます。

各制度申請の際は事前にご相談ください。

問 福祉課子ども係　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-83-1111

子どもの発達保障

すこやか相談

ことばが遅い、落ち着きがない、友達とトラブルが多い、かんしゃくをおこす、集団に入れない、子どもの育てにくさを感じるなど、お子さんの気になることや心配に思っていることを臨床心理士が相談に応じます。

見え方・聞こえの相談

『目を細める』『テレビに近づく』など視力に関すること、『声をかけても気づきにくい』など聴力に関することについて、見え方・聞こえの相談を行っています。

理学療法士の相談

『はいはいの仕方・歩き方が気になる』『○脚（オー）気味でよく転ぶ』など、運動に関することを理学療法士が相談に応じます。

あそびの親子教室

親子のふれあい遊びや、おうちの中では出来ない活動を通じて、子どもたちのすこやかな成長や発達を促すとともに、親の育児不安の解消と子どもとのかかわりを楽しんでもらうことを目的とした教室です。

実施場所　保健センター

問 有田市保健センター　平日　月～金（祝日除く）　８時30分～17時15分　☎0737-82-3223

いちご教室

様々な楽しい活動を通して、親と子の関係、集団での育ちを大切に未就学児を対象とした親子教室です。一人ひとりの個性を大切に、子どもたちが主体的にのびのびと、そしてハツラツと自信を持って活動できるようなあそびの場を提供しています。

通所支援事業所「さくらんぼ」

発達につまづきがあるなど、より丁寧な保育や支援が必要な児童に対して、集団での遊びや生活の楽しさを経験することを通じ、人として豊かに成長し発達する機会を保障するための療育的保育・学童保育を行います。

	保育時間	所在地	電　話	定員
未就学児	月～金　9:00～15:30 (12/29～1/3は除く)	宮原町東215 福祉館なごみ2階	☎0737-22-8572	20人
就学児	月～金 児童の通う学校の終わる時点から17:00 土曜日（月2回） 13:00～17:00 (長期休暇中は11:00～17:00まで)			2か所 各10人

問 福祉課　平日　月～金(祝日除く)　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111

小児成育医療支援室

和歌山県立医科大学附属病院内に開設されている、小児成育医療支援室では、子どもの発育・発達のこと、子育ての悩み、学校での問題など、小児科医、臨床心理士、ソーシャルワーカー等が相談にのってくれます。

問 和歌山県立医科大学附属病院　平日　月～金(祝日除く)　9時～17時　☎073-441-0808

障がいのある子どもへの支援

身体障害者手帳

身体の不自由な方にはその程度に応じて身体障害者手帳が交付されます。手帳を取得することによって各種福祉サービスを利用できます。

療育手帳

知的の障がいを持つ方にはその程度に応じて療育手帳が交付されます。手帳を取得することによって各種福祉サービスを利用できます。

精神障害者保健福祉手帳

精神疾患を有する方のうち、精神障がいのため長期間にわたり日常生活に制約がある方が支援を受けるために交付される手帳です。

障害児福祉手当

在宅で重度の障がいがあるため、常に介護を必要とする20歳未満の方に支給します（所得制限あり）。

特別児童扶養手当

身体、知的または精神に障がいのある20歳未満の児童を養育している方に対して支給します（所得制限あり）。

有田市心身障害児手当

身体障害者手帳・療育手帳を所持する児童の保護者に対して支給します（所得制限なし）。

重度心身障害児者医療費給付

身体障害者手帳の１級・２級、療育手帳のA1・A2又は特別児童扶養手当１級の方の保険診療にかかる自己負担分を支給します。

また身体障害者手帳３級で、市民税所得割非課税世帯の場合、入院時のみ支給します。

自立支援医療費の助成（育成医療）

18歳未満の児童で、身体に障がいのある児童または放置すると障がいを残す児童で、確実な治療効果が期待できる場合、医療費の一部を助成します（所得制限あり）。

自立支援医療費の助成（精神医療）

精神疾患があり、指定医療機関、指定薬局において通院医療が継続的に必要な場合に、医療費（訪問看護含む）の一部を助成します（所得制限あり）。

問 福祉課福祉係　平日　月～金(祝日除く)　８時30分～17時15分　☎0737-83-1111

困ったことがあれば…

防ごう！子どもへの虐待

児童虐待とは、子どもを守るべき立場にある親や親に代わる保護者によって、子どもの心や身体に加えられる、子どもにとって有害な行為のことをいい、子どもの心と体の成長、人格の形成に深刻な影響を与えます。

虐待を受けた子どもは、生命の危機だけでなく、心に深い傷を残す危険性があります。

子どもへの虐待は大きく分けて４つのタイプがあります。

身体的虐待
- なぐる、ける
- やけどを負わせる
- 病気やけがをさせる
- 戸外に締め出す

など

性的虐待
- 性的行為の強要
- 性器や性交を見せる
- ポルノグラフィの被写体にする

など

ネグレクト
(養育の放棄または怠慢)
- 食事を与えない
- ひどく不潔にする
- 適切な医療を受けさせない

心理的虐待
- 言葉による脅し、無視
- 拒否的な態度を続ける
- きょうだい間の差別的扱い
- 子どもの前で家庭内暴力(DV)

など

気になる様子があればすぐに連絡してください

ちょっとしたサインを見逃さないで！

あなたの勇気が子どもと子育て家庭を守ります。通告した人が特定されないなど、情報は守られます。

子どもの様子
- 不自然な傷や打撲のあと。
- 着衣や髪の毛がいつも汚れている。
- 表情が乏しい。
- おどおどしている。
- 落ち着きがなく、乱暴になる。
- 親を避けようとする。
- 夜遅くまで一人で遊んでいる。

親の様子
- 子どもへの態度や言葉が否定的。
- 子どもをいつも叩いている。
- 子どもがなつかない。
- 子どものけがや傷あとについての説明が不自然。

虐待についての相談機関

- 有田市役所福祉課子ども係　☎0737-83-1111
- 家庭児童青少年相談室　☎0737-82-3711
- 和歌山県子ども・女性・障害者相談センター　☎073-445-5312
- 児童相談所全国共通3桁ダイヤル　☎189（いちはやく）

有田市要保護児童対策地域協議会

児童やその家族が健やかに過ごすことができるよう、市では標記協議会を設置し行政や民間団体が協力し合い、よりよい支援の展開に向けて取り組んでいます。

子どものことで疑問や悩みがある子育て当事者の方はもちろん、ご家族の方や近隣の方など、どなたでもどんなことでも左記の連絡先までご相談ください。

DVについて

DV（配偶者やパートナー、恋人からの暴力）で悩んでいるあなたへ

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者やパートナー・恋人など、親密関係にある相手からの暴力のことです。夫婦間や恋人の間であっても、暴力は犯罪であり、決して許されるものではありません。

「暴力」の形は様々です！

暴力は、殴る、蹴るなどの身体的暴力だけでなく、精神的暴力、性的暴力、社会的暴力、経済的暴力など、その形は様々です。また、暴力は相手を『支配』する（自分の思い通りに操ろうする）ための手段として用いられます。

身体的暴力：殴る、蹴る、首を絞める、物を投げつける、髪をつかんでひきずる…など
精神的暴力：怒鳴る、脅す、何をしても非難する、無視する、大切なものを壊す…など
性 的 暴 力：性的行為を強要する、避妊に協力しない、見たくないポルノビデオや雑誌を見せる…など
経済的暴力：ごく限られた金銭しか渡さない、借金をさせる、働かせない…など

暴力は被害者だけでなく、子どもにも大きな影響を与えます！

被害者への影響：身体的暴力は、怪我だけでなく、後遺症が残ったり、時には死に至ることまであります。怪我に至らなかった場合や身体的暴力以外の暴力でも、つらい経験が原因となりPTSD（心的外傷後ストレス障害）、不安障害などの精神的症状や、不眠、頭痛、動悸などの身体的症状に現れることもあります。

子どもへの影響：DVの加害者は、子どもに暴力をふるうことがあります。また、被害者が気持ちの行き場を失ってネグレクト（育児放棄）や子どもへの身体的虐待、心理的虐待につながることもあります。子どもに暴力を目撃させることも、子どもに対する心理的虐待になります。子どもは自分が親を助けられないことに罪悪感を抱いたり、家族での絶え間ない緊張感から情緒不安定になったりします。さらに、暴力を目撃しながら育ったために、暴力を感情表現や問題解決の手段として学習してしまうとも言われています。

●被害者を守る法律があります

平成13年に、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）が制定され、加害者が被害者に近づくことを一定期間禁じる保護命令の仕組みが設けられました。

●あなたが暴力を受けていたら

あなたが悪いのではありません。暴力から逃れることは、暴力を拒否する一歩です。我慢しないで相談してください。専門の相談機関では、被害を防ぐための支援や加害者から逃れた後の自立のために利用できる制度などの相談に応じています。危険を感じるときは、迷わず110番し、警察に保護を求めてください。

問 有田市役所福祉課、有田市役所市民課人権啓発係　平日　月～金（祝日除く）　8時30分～17時15分　☎0737-83-1111
和歌山県子ども・女性・障害者相談センター　☎073-445-0793

おでかけしよう

市内の公園

P50～51有田市マップ参照

1 西ノ浜児童公園

砂浜児童館や市民体育館がすぐ近くにある公園です。
子どもが楽しめる遊具はもちろん、健康運動用の器具が設置されています

設　備

大型遊具　遊具　トイレ　水道　日除けベンチ　駐車場

住　　所：有田市初島町浜1769-1
アクセス：JR初島駅より徒歩８分

2 港町児童公園

2014年にリニューアルされた公園です。
ロケットと宇宙をイメージした
大きな複合型遊具が子どもに大人気！

設　備

大型遊具　遊具　砂場　水道　日除けベンチ　駐車場

住　　所：有田市港町106
アクセス：JR箕島駅より徒歩15分

3 砂浜児童遊園

初島駅の近くにある公園です。
地域ではABC公園と呼ばれ、ウッド調の複合型遊具を
中心に、ブランコやシーソーなど複数の遊具があります。

設　備

大型遊具　遊具　日除けベンチ

住　　所：有田市初島町浜1541-40
アクセス：JR初島駅より徒歩６分

4 須谷児童公園（タコ公園）

タコ公園でおなじみの須谷会館に隣接する公園です。
大きなタコの遊具があり、足の部分がいくつもの
すべり台として楽しめます。

設　備

大型遊具　遊具　トイレ　水道　日除けベンチ　駐車場

住　　所：有田市宮原須谷296
アクセス：JR紀伊宮原駅より車で３分

5 保田児童公園

保田中学校近くにあるのどかな公園です。
滑り台やブランコだけでなく、
パンダ・ライオン・ヒツジがお出迎え！

設　備

遊具　砂場　水道

住　　所：有田市辻堂532
アクセス：保田中学校から徒歩３分

おでかけしよう

市外（近隣）の公園

市外 明恵の里スポーツ公園

グラウンド、ジョギングコース、大型遊具が設置され、
自然の息吹を感じながら誰もが楽しめるスポーツ公園です。
子どもたちに人気のターザンロープもあるよ！

設　備

大型遊具　トイレ　水道　日除けベンチ　駐車場

住　　所：有田郡有田川町中井原738-2
アクセス：JR藤並駅から車で16分

市外 有田川鉄道公園

永年にわたり沿線の発展に寄与した有田鉄道を末永く
後世に伝えることを目的として設立された公園です。
「鉄道交流館」や「芝生広場」もあります。

設　備

遊具　トイレ　水道　日除けベンチ　駐車場

住　　所：有田郡有田川町徳田124-1
アクセス：JR藤並駅より車で15分

おでかけしよう

地ノ島

P50～51有田市マップ参照

1 地ノ島海水浴場

初島漁港より渡船で約7分。紀伊水道に浮かぶ無人島の海水浴場です。
約500mの広いビーチや透明度の高い海、ＢＢＱにキャンプまで楽しめる
魅力いっぱいの「おもしゃい宝島」です。

おでかけしよう

図書館

P50～51有田市マップ参照

1 有田市図書館

オープン

平成29年7月に有田市市民会館開館にあわせ同2階に移設された新図書館です。

館　内

木目調で、太陽の明かりを存分に取り込みながら、ゆっくり読書を楽しんでいただけます！

所　蔵

図書・雑誌・視聴覚資料等
合わせて9万点を所蔵する図書館です。

住　　所：有田市箕島46（有田市民会館内）
電　　話：☎0737-82-3220
開館時間：9時30分～19時00分（平日）
　　9時30分～17時00分（土曜・日曜・祝日）
休 館 日：火曜、年末年始、図書館整理日等
駐 車 場：無料駐車場19台（内車イス駐車場3台）
　　有料駐車場111台
アクセス：箕島駅より徒歩約10分

有田市の 楽しいイベント・お祭り

P50～51
有田市マップ参照

春

ウエノ公園の桜

有田市の桜の名所の一つウエノ公園。桜のシーズンには大勢の花見客で賑わいます。ライトアップもされて夜桜も楽しめます。

中将姫会式(5月14日)

毎年5月14日に開かれる得生寺の会式。二十五菩薩のお渡りは厳かな雰囲気の中、地元の子どもたちが菩薩の面をつけて朱色の橋の上を渡っていきます。県の無形文化財にも指定されており、一見の価値ありです。

こいのぼり

ふるさとの川総合公園に色とりどりのこいのぼりが泳ぎます。こいのぼりはご家庭で使わなくなったものをご寄付いただいたものです。

夏

あじさい（仁平寺）

有田市であじさいと言えば仁平寺。梅雨のころになると約1,000株のあじさいが迎えてくれます。いろいろな種類と色が楽しめます。お気に入りのあじさいを見つけよう！

大賀ハス

大賀ハスは千葉県内東大農場の泥炭層から発見され、2千年ぶりに発芽し花をさかせた由緒ある花です。7月に見ごろを迎え、貴川や千田にある鎌池で見ることができます。

紀文まつり

2000発の花火が有田市の夜空を彩ります。有田川両岸から見られる花火は大迫力。イベント・屋台も盛りだくさん。

秋

千田祭り(10月14日)

毎年10月14日に行われる千田祭り。なんと言っても見どころは、みこしが200段の石段を滑るように下りるところ。有田市の2大まつりの名は伊達じゃない。

冬

有田みかん海道マラソン

高低差150mの有田みかん海道がランナーを待ち受けます！風光明媚な景色を楽しみながらゴールを目指せ！親子マラソンもあるので、お子さまとも楽しめますよ。

施設・機関一覧

小・中学校一覧 P50～51有田市マップ参照

市立小学校

	施設名	住　所	電話番号
❶	初島小学校	〒649-0307　有田市初島町里1242	☎0737-82-2467
❷	港小学校	〒649-0305　有田市港町261	☎0737-83-4880
❸	田鶴小学校	〒649-0316　有田市宮崎町2131	☎0737-82-3169
❹	保田小学校	〒649-0311　有田市辻堂474	☎0737-82-2421
❺	箕島小学校	〒649-0304　有田市箕島155	☎0737-82-2034
❻	宮原小学校	〒649-0435　有田市宮原町滝川原1	☎0737-88-7117
❼	糸我小学校	〒649-0421　有田市糸我町中番330	☎0737-88-7116

市立中学校

	施設名	住　所	電話番号
❶	初島中学校	〒649-0307　有田市初島町里1350-1	☎0737-82-2468
❷	文成中学校	〒649-0434　有田市宮原町新町1	☎0737-88-7070
❸	箕島中学校	〒649-0304　有田市箕島79	☎0737-82-2075
❹	保田中学校	〒649-0311　有田市辻堂468	☎0737-82-3421

県立小学校

	施設名	住　所	電話番号
市外	和歌山県立たちばな支援学校	〒643-0075　有田郡広川町和田21-3	☎0737-62-3599

近くの病院はどこ？かかりつけ医をみつけましょう P50〜51有田市マップ参照

医療機関

		医療機関名	住　所	電話番号	診察科	
宮崎町・古江見・野・山地地区	❶	あまの内科クリニック	有田市宮崎町120-1	☎0737-85-0101	内科・消化器科・放射線科	
	❷	有田市立病院	有田市宮崎町6	☎0737-82-2151	小児科・耳鼻咽喉科・他	
	❸	おおち眼科	有田市宮崎町27-1	☎0737-82-1506	眼科・形成外科	
	❹	石井内科	有田市宮崎町19-3	☎0737-85-3331	内科・胃腸科・放射線科	
	❺	共立ハートクリニック	有田市宮崎町87-1	☎0737-85-3250	循環器科・内科	
	❻	萬谷医院	有田市宮崎町237	☎0737-83-2411	内科・皮膚科・小児科・他	
	❼	なかもと整形外科	有田市古江見180-1	☎0737-85-0060	整形外科・リハビリテーション科	
	❽	利光こども医院	有田市野433-7	☎0737-83-6336	小児科	
箕島・新堂地区	❾	川嶋内科	有田市箕島882-1	☎0737-82-0616	内科・胃腸科・放射線科	
	❿	楠本内科医院	有田市箕島930-5	☎0737-82-4428	内科・小児科	
	⓫	中村内科医院	有田市箕島653-5	☎0737-83-2255	内科・放射線科・小児科	
	⓬	桜ヶ丘病院	有田市箕島904	☎0737-83-0078	内科・婦人科・他	
	⓭	九鬼クリニック耳鼻咽喉科	有田市新堂56	☎0737-85-1187	耳鼻咽喉科	
	⓮	山下眼科クリニック	有田市新堂46-3	☎0737-83-2957	眼科	
宮原・糸我・保田地区	⓯	生馬医院	有田市宮原町新町40	☎0737-88-7058	内科・小児科・胃腸科	
	⓰	垣本内科医院	有田市宮原町滝川原512-3	☎0737-88-6660	内科・小児科・放射線科・胃腸科・循環器科	
	⓱	土屋クリニック	有田市宮原町須谷536-1	☎0737-88-2221	内科	
	⓲	宮井クリニック	有田市宮原町須谷533-1	☎0737-22-3333	泌尿器科・外科	
	⓳	しのはら小児科	有田市糸我西560-1	☎0737-88-5085	小児科	
	⓴	髙垣医院	有田市糸我西88-4	☎0737-88-2244	内科・外科・呼吸器科・消化器科・麻酔科	
	㉑	江川内科	有田市辻堂493	☎0737-83-2853	内科	
初島・港地区	㉒	栗原整形外科	有田市初島里1702	☎0737-82-5645	整形外科・リハビリテーション科・内科	
	㉓	山下内科・胃腸科	有田市初島里2163	☎0737-82-1551	内科・胃腸科・糖尿病内科・理学診療科・放射線科	
	㉔	山根内科	有田市港町231-23	☎0737-82-5128	内科・消化器科・循環器科・呼吸器科・放射線科	
有田市外	市外	有田地方休日急患診療所	有田川町小島352	☎0737-52-4882		
	市外	和歌山市夜間・休日応急診療センター	和歌山市吹上5丁目2番15号	☎073-425-8181		

	診察日	予防接種								
		ヒブ	小児肺炎球菌	四種混合	B型肝炎	BCG	MR（麻疹風疹）	水痘	日本脳炎	二種混合
	月～土、（午後のみ）火									
	月～金	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	月～土、（午前のみ）火・木・土									
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～水　金～土、（午前のみ）土・日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～土、（午前のみ）水・土	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	月～土、（午前のみ）木・土						○	○	○	○
	月～土、（午前のみ）水・土									
	月～土、（午前のみ）木・土	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	月～土									
	月～水　金～土、（午前のみ）土									
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～火　木～土、（午前のみ）土						○ 二期		○ 二期	○
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～水　金～日、（午前のみ）月・水・土	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	月～土、（午前のみ）木・土			○			○	○	○	○
	月～土、（午前のみ）木・土								○ 二期	○
	月～土、（午前のみ）木・土									
	月～水、金～土、（午前のみ）水・土									
	月～土、（午前のみ）水・土						○		○	○
	休日									
	月～土（夜間）・休日									

相談機関一覧

機関名		電話番号	開設時間	業務内容
湯浅保健所		☎0737-63-4111	月～金　9:00～17:45	乳幼児の発育発達の相談・小児慢性特定疾患医療費助成・不妊相談・心の相談
子どもの人権110番		☎0120-007-110	月～金　8:30～17:15	虐待・いじめ・子どもの人権相談
ヤングテレフォン・いじめ110番（和歌山県警）		☎073-425-7867	月～金　9:00～17:45 夜間・土日祝は当直	子どもに関するあらゆる相談
和歌山県子ども・女性・障害者相談センター		☎073-445-5312	月～金　9:00～17:45	18歳未満の子どものあらゆる相談（児童相談所） 虐待・DV相談
子どもと家庭のテレフォン110番		☎073-447-1152	24時間365日	子どもについての相談・弁護士による法律相談も受付している
和歌山県発達障害者支援センター（ポラリス）		☎073-413-3200	月～金 10:00～12:00 13:00～16:00 水のみ 13:00～16:00	発達障がいに関する相談と支援
若者総合相談窓口 With You（ウィズ・ユー）		☎073-428-0874	月～金 10:00～17:00	15歳～39歳までの本人とご家族のあらゆる何でも電話相談
和歌山県立精神保健福祉センター		☎073-435-5194	月～金　9:30～17:45	こころの相談等
市庁内	市民課	☎0737-83-1111	月～金　8:30～17:15	出生届・転入・転出手続き
	福祉課（子ども係）			乳幼児等医療費助成・児童手当・保育所入所手続き・一時預かり・病児病後児保育・児童扶養手当・ひとり親家庭医療費助成
	福祉課（福祉係）			身体障害者手帳・療育手帳・障害児福祉手当・特別児童扶養手当・有田市心身障害児手当・自立支援医療費
	福祉課（民生係）			生活保護
	健康課（保険給付係）			出産育児一時金・国民健康保険
	教育委員会 教育総務課			小中学校入学手続き等
	家庭児童青少年相談室	☎0737-82-3711	月～木　9:00～16:00	子育て・家庭における悩み相談
	青少年センター	☎0737-82-3591 （フリーダイヤル） ☎0120-783-782	月～金　8:30～17:15	青少年の非行等相談
	健康課（保健指導係）（保健センター）	☎0737-82-3223	月～金　8:30～17:15	妊娠届・母子手帳交付、妊婦健康診査助成・不妊治療費助成・乳幼児健診・予防接種・未熟児養育医療・健康相談・家庭訪問

おすすめ絵本

こころの栄養たくさん！！オススメ絵本♪

0・1歳～

- 「じゃあじゃあびりびり」まついのりこ作／偕成社
- 「もこもこもこ」谷川俊太郎作・元永定正絵／文研出版
- 「ころころころ」元永定正作／福音館書店

松谷みよ子 あかちゃん本シリーズ
- 「いないないばあ」「のせてのせて」他
  松谷みよ子文／童心社

だるまさんシリーズ
- 「が・の・と」かがくいひろし作／ブロンズ新社

ももんちゃんシリーズ
- 「すりすりももんちゃん」「ももんちゃんしー」他
  とよたかずひこ作絵／童心社

2・3歳～

- 「きんぎょがにげた」
  五味太郎作／福音館
- 「ねないこだれだ」
  せなけいこ作／福音館
- 「おつきさまこんばんは」
  林明子作／福音館
- 「しろくまちゃんのほっとけーき」
  わかやまけん作／こぐま社
- 「タンタンのハンカチ」
  いわむらかずお作／偕成社
- 「はらぺこあおむし」
  エリックカール作／偕成社

4・5歳～

- ぐりとぐらシリーズ なかがわりえこ作／福音館書店
- 「三びきのやぎのがらがらどん」
  マーシャ・ブラウン絵／福音館書店
- 「11ぴきのねこ」馬場のぼる作／こぐま社
- 「はじめてのおつかい」筒井頼子作／福音館
- 「だるまちゃんとてんぐちゃん」
  加古里子作／福音館
- 「14ひきのひっこし」いわむらかずお作／童心社

6・7歳～

レオ・レオニの絵本
- 「ひとあしひとあし」「スイミー」
  「ぼくのだ！わたしのよ！」他多数
  レオ・レオニ作／好学社
- 「ながぐつをはいたねこ」
  ポール・ガルドン作／ほるぷ出版
- 「エルマーのぼうけん」
  ルース・スタイルス・ガネット／福音館書店
- 「100かいだてのいえ」
  いわいとしお作／偕成社
- 「じごくのそうべえ」田島征彦作／童心社

凡例

1～7	：P45 市立小学校	1～5	：P39～40 市内の公園
1～4	：P45 市立中学校	1	：P42 海水浴場
1～24	：P46 医療機関	1	：P43 図書館

P44 楽しいイベント・お祭り

有田市